

令和7年11月23日実施

令和8年度 写真学科 学校推薦型選抜試験報告

<小論文>

○公募制

時間：60分

問題：ニューメディア，オールドメディア，写真の関係について，あなたの考えを述べなさい。

注) オールドメディアとは，インターネット普及以前から存在する新聞，テレビ，ラジオ，雑誌などの伝統的なメディアを指します。一方，ニューメディアは，インターネットの普及とともに登場したウェブメディアやSNSなど，新しい 情報伝達媒体の総称です。

(800～1,000字)

以上

令和八年度(二〇二六年度)試験問題

次の文章を読んで、あなたの考える創作とはどんなものか自由に述べなさい。

「完璧な文章などといったものは存在しない。完璧な絶望が存在しないようにね。」

僕が大学生のころ偶然に知り合ったある作家は僕に向かってそう言った。僕がその本当の意味を理解できたのはずっと後のことだったが、少くともそれがある種の慰めとしてとることも可能であった。完璧な文章なんて存在しない、と。

しかし、それでもやはり何かを書くという段になると、いつも絶望的な気分に見られることになった。僕に書くことのできる領域はあまりにも限られたものだったからだ。例えば象について何かを書けたとしても、象使いについては何も書けないかもしれない。そういうことだ。

8年間、僕はそうしたジレンマを抱き続けた。――8年間。長い歳月だ。

もちろん、あらゆるものから何かを学び取ろうとする姿勢を持ち続ける限り、年老いることはそれほど苦痛ではない。これは一般論だ。

20歳を少し過ぎたばかりの頃からずっと、僕はそういった生き方を取ろうと努めてきた。

おかげで他人から何度となく手痛い打撃を受け、欺かれ、誤解され、また同時に多くの不思議な体験もした。様々な人間がやってきて僕に語りかけ、まるで橋をわたるように音を立てて僕の上を通り過ぎ、そして二度と戻ってはこなかった。僕はその間じっと口を閉ざし、何も語らなかつた。そんな風にして僕は20代最後の年を迎えた。

今、僕は語ろうと思う。

もちろん問題は何ひとつ解決してはいないし、語り終えた時点でもあるいは事態は全く同じということになるかもしれない。結局のところ、文章を書くことは自己療養の手段ではなく、自己療養へのささやかな試みにしか過ぎないからだ。

しかし、正直に語ることはひどくむずかしい。僕が正直になろうとすればするほど、正確な言葉は闇の奥深くへと沈みこんでいく。

弁解するつもりはない。少くともここに語られていることは現在の僕におけるベストだ。つけ加えることは何もない。それでも僕はこんな風にも考えている。うまくいけばずっと先に、何年か何十年か先に、救済された自分を発見することができるかもしれない、と。そしてその時、象は平原に還り僕はより美しい言葉で世界を語り始めるだろう。

『風の歌を聴け』 著者 村上春樹 一九七九年 講談社

※題名欄には題名を記入すること。

※字数 一、〇〇〇字

※時間 一〇〇分

●試験内容に関する質問には応じない。

●この問題用紙はメモに利用しても良いが、試験終了後回収する。

令和八年度 (2026年度)

実技試験問題

発声 一 「次の内容をはっきりと述べてください。」

受験番号 () 番、() 氏名 () です。

出身は (都道府県名) で、学校は (学校名) 高校を卒業する予定です。

年齢は、() 歳です。

発声 二 「次の文章を朗読してください。尚、() 内は朗読しなくて結構です。」

父は永らく病床にあった為、その病を駆除する方法が一日も早く発見されん事を熱望していた。

今度アメリカでストレプトマイシンが発見されたが父はすでに数年前によく似た事を考えていた。父の言を借りていえば、

「種々の菌類のうちには、結核菌を好んで食べる様な菌があるに違いない。それに体の中の結核菌を食べさせれば、結核はなおるんだが早く発見されないものかな」

結核治療の為あらゆる方法を試み、今度ストレプトマイシンの発見により、はっきりとした光明を前途にみいだした父が、その実現を待たずに亡くなったことは、残念でしかたがない。

(『ぼくの伯父さん』伊丹十三著 株式会社つるとはな)

動作 「次の内容をしぐさのみで表現してください。」

「設定」夏休みに補講で登校すると教室にはまだ誰もいない。花瓶の花に元気がないので
気紛れに水を替えてみることにした。

花が生けられた花瓶を持って廊下の水道へやってくる。

花瓶から花を抜き、古くなった水を捨て軽く洗い、新しい水を入れる。

花の茎を洗って滑りをとり、花瓶に花を生け、形を整える。

教室に戻ろうとしたその時、不意に友人に声をかけられ、手にした花瓶を落としてしまう。

廊下に落ちた花瓶が碎ける。

花瓶の破片を拾うと指先が切れる。友人に言われるがままその場を任せ、保健室に向かう。
(そのまま退出してください)

2026年度 美術学科

絵画コース（絵画専攻） 学校推薦型選抜入試（公募制） 令和7年11月23日

実技試験問題

〔内容〕 6時間 油彩・アクリル・鉛筆・木炭のいずれかを選択し、静物を描く



〔モチーフ〕

- じょうろ × 1
- レンガ × 2
- りんご × 1
- 洋梨 × 1
- 松ぼっくり × 1
- ワイングラス × 1
- 布 × 1

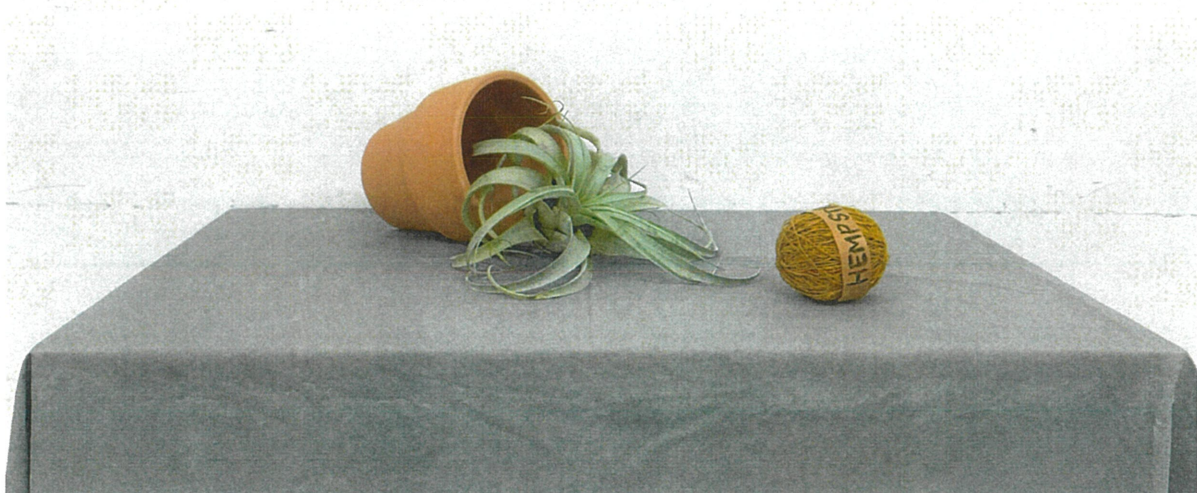
以上

2026年度 美術学科

絵画コース（版画専攻） 学校推薦型選抜入試（公募制） 令和7年11月23日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆・木炭のいずれかを選択し、静物を描く



[モチーフ]

- エアプランツ × 1
- 植木鉢 × 1
- 毛糸 × 1
- 布

以上

2026年度 美術学科

彫刻コース（彫刻専攻） 公募推薦型選抜入試 令和7年11月23日

実技試験問題

[内容] 6時間 鉛筆・木炭のいずれかを選択し、モノと空間を描く



[モチーフ]

●竹箒 × 6

●木箱 × 1

以上

2026 年度 学校推薦型選抜
理論専攻 小論文(80 分)

次の三つのテーマの中から一つを選び、1000 字程度の小論文を書きなさい。
選択したテーマは、答案用紙の題名の欄に記入すること。

1. 私にとって音楽とは
2. 理論専攻を選んだ理由
3. 私が研究したい内容とその理由

2026年度学校推薦型選抜

音楽芸術コース音楽文化マネジメント専攻
実技（グループディスカッション）

芸術文化を社会に広めるためには、どのようなことが重要なのか

令和八年度 文芸学科入学者選抜 (学校推薦型選抜)

作文・小論文問題

■ 次の二つのうち一つを選んで文章を書いてください。
(タイトルは自分でオリジナルのものをつけること)

① 「見送る人」が登場する作文を書いてください。

② 「豊かさ」について自由に論じてください。

◎ 時間 六〇分

◎ 字数 八〇〇字以内

◎ 答案用紙の題名欄の上に、選んだ問題の番号(①か②)を記入してください。

■令和8年度 学校推薦型選抜 演劇学科舞台構想コース作文課題

「^{ぎよくせきこんじょう}玉石混交」をタイトルとし、あなたの思うことや物語を自由に作文してください。(600字/60分)

※以下、余白・裏面はメモとして使用することができます。

※この用紙は試験終了後に回収します。

受験番号

氏名

台詞や身体を用いた自由表現を行ってください。

ただし、次の構成を取り入れること。

「歩く」↓「扉を開ける」↓「入る」↓「自由表現」↓「扉から出る」

※1 時間は3分以内とします。

※2 道具や音楽などを用いることはできません。

■令和8年度 学校推薦型選抜 演劇学科デザイン技術コース 口頭試問

- ・持参したポートフォリオについての口頭試問
 - ・以下の2点に関する質問を混ぜる
- ーこれから自分が芸術活動のテーマにしていきたいことは何ですか？
- ー専攻したい分野の舞台芸術における役割とは？

令和八年度 日本大学芸術学部放送学科 学校推薦型選抜（公募制）

試験科目	試験時間	字数
小論文	八十分	八百字

小論文課題

地上波放送では、『NNNドキュメント'25』（日本テレビ系列）、『テレメンタリー2025』（テレビ朝日系列）など、多くのドキュメンタリー番組が、深夜や早朝の時間帯に編成されている。このような放送の現状について、あなたの考えを論じなさい。

試験実施日 令和七年十一月二十三日

デッサン(4時間)

用紙: B3画用紙

画材: 鉛筆

【課題】

与えられた「スプライト」、「キャリースイーツボックス」、「Dがプリントされた用紙」と、「想定 of 円柱」をモチーフに、以下の条件にもとづき、台紙の上にセットし鉛筆でデッサンしなさい。

【条件】

1. 想定 of モチーフである円柱は、直径8cm、高さ2cmとし、質感、色の設定は自由とする。
2. Dがプリントされた用紙(A4版)は変形などの加工をせず、そのままの状態 with モチーフの下に配置すること。
3. モチーフの固定には、ねりゴムを使用してもよい。
4. 台紙は描かなくてもよい。
5. 配布した白いコピー用紙(A3版)は下書きに使ってもよい。
6. 定規、コンパス、デッサンスケールは使用不可とする。ただしはかり棒の使用は可。
7. 用紙は名前の記入欄が右上になるように横位置にて使用すること。



D

デザインプレゼンテーション (4時間)

用紙:「B3ケント紙1枚+PMパッド1枚」

画材:鉛筆および色鉛筆

[課題]

**あなたの身近にある「商業エリア」にかかわる問題を見つけ出し、
あなたが考えたデザインによる「問題提起」もしくは「問題解決」をなさい。**

商業エリア（しょうぎょうえりあ）とは、商店街や商業施設を含む、商品販売やサービス提供といった商業活動が集中する区域のことである。個人経営の商店が集まるアーケード街から、大規模なショッピングセンター、アウトレットモール、百貨店、駅ビルまで、多様な業態が含まれる。

この「商業エリア」においてどのような問題があり、どうしたらそれをデザインで解決できるのか具体的に提案してください。または、気づきにくい問題点や面白さに着目し、広く知ってもらうための提案でも構いません。

例えば、新しい「製品」「空間」「サイン表示」、または「問題点や面白さを知ってもらうための広告」など、あなたが得意とする分野での実現可能な提案を求めます。

[条件]

1. 答案用紙は2枚あり、PMパッド（薄い紙）1枚はアイデアやメモ用として自由に使い、ケント紙には最終回答を記入すること。
2. 表現方法は自由とする。ただし、筆記用具は鉛筆および配布された色鉛筆を使用すること。定規類やコンパスの使用は不可とする。
3. 用紙は氏名欄が右上になるように横位置で使用し、氏名欄に答案が被らないようにすること。
4. 用紙は2枚ともすべて提出とし、2枚の総合評価とする。

以上